

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広
報

あくね



2002年

1 月号

No.660

■ 今月号の主な内容 ■

- 年頭のごあいさつ 2
- 平成13年第4回市議会定例会開会 ... 4
- 第18回あくね
ポントーンロードレース大会 5
- 北薩地区5漁協による
合併推進協発足 6
- 市制50周年記念
シンボルマーク募集 13



賀
正



2002年 元旦 初泳ぎ (五色浜海岸)

市制施行五十周年をステップに

新たな飛躍を！



新年あけましておめでとうございませう。
希望に満ちた輝かしい平成十四年の新春を、ご家族お揃いでお健やかに迎えのことと心から
お喜び申しあげます。

私は、市長に就任して以来、厳しい財政状況の中、着実な市政の運営に取り組んで参りましたが、市民の皆様のご支援により、今ようやく明るく見えてきたところがございます。

昨年は、阿久根市の最大の懸案事項として、九州新幹線開業に伴う川内、八代間の並行在来線の問題がありました。皆様方の多大なご協力、ご支援を賜りまして昨年十一月十四日には鹿児島県と川内以北の沿線五市町の合意により、第三セクター設立準備のための協議会を発足することができました。ここに至るまでは長い道のりであり、一時は鉄道の存続が非常に困難な状況もございましたが、「阿久根市並行在来線鉄道対策協議会」のメンバーをはじめとして「市民の意見を聴く会」や「並行在来線存続のための市民集会」に多数の市民の皆様方にご参集をいただき、その中から賜りました強い後押しがあったればこそここまでこれたものであり、深く感謝申し上げます。しかし、本当のスタートはこれからであり、熊本県側との協議あるいは利用者増進等残された課題も山積しております。今後も皆様方の多くのご意見とご助言を賜り地域に根ざした鉄道実現のための運動を展開していく所存であります。

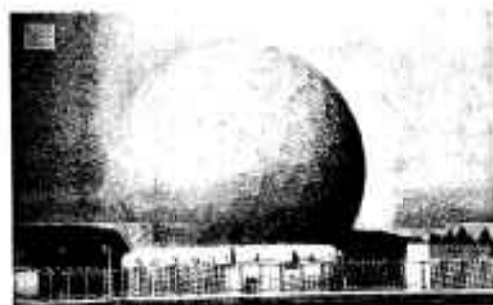
また昨年は、国内初の「牛海綿状脳症（BSE）」が確認されて以来、牛肉の安全性に対する風評被害が広がり、県内有数の畜産基地である本市も畜産農家の経営を直撃したことから、JA鹿児島いずみが主催し「安心・安全フェスタ」を開催し安全性をアピールいたしました。これからも生産者及び関係機関と一体となり消費者に安心と安全をご理解いただけるよう取り組みと同時に、より一層畜産農家の発展に努力して参りたいと思っております。

さらに、昨年四月に民間の活力を導入しながら本市の観光拠点施設として新たな展開を図った「グランビュールあくね」については、経営も順調で昨年十二月には全館リニューアルオープンし、皆様に親しまれ愛される施設として運営がなされているところであります。

また本市観光のシンボルである阿久根大島が昨年、環境省の「日本の水浴場八十八選」に選定され、島内の施設はもとより渡船場も新たに良質な水辺環境と合わせて阿久根大島がより一層快適になっており、これにより観光客の増加を図るよう努めて参りたいと思っております。



ようやくスタートラインに立った並行在来線（川内～八代間）。地域住民に根ざした鉄道として取り組みを進めています。



近く供用開始が予定されている情報収集衛星受信局

その他、平成十二年度から着手しております寺山住宅の建替事業につきましては、今年度の一期工事ではバリ
アフリー住宅六戸を含めた十九戸を建設中であり、高齢者に配慮した住宅の環境整備を進めているところであり
ます。また、学校給食センターの建設につきましても本年四月からの供用開始を目指して本年度中に完成予定で
あります。さらに、阿久根食肉流通センターにつきましても今年度中に整備が終了する予定であり、今後食の
街阿久根の広域的食肉流通の拠点施設として期待しているところであります。そして国の施設である情報収集衛
星受信局につきましては、将来外交・防衛などの安全保障と大規模災害などへの危機管理に利用される予定であ
りますが、各受信局間を光ファイバーによる高速通信システムで交信することになっており、光ケーブルの機能
が情報通信などIT関連企業等の誘致に活用できないか、その可能性について調査を進めて参ります。

現在国においては最近の厳しい経済情勢を背景にしながら構造改革が強力に推し進められようとしており、自
治体を取り巻く時代の潮流はこれまでにない大きな変革期を迎えているところであります。本市においても地方
交付税の減額等影響も出ており、財政の健全化・行財政改革を図りながら、市民が明るく希望の持てる活力ある
まちづくりを市政運営の基本目標に、市民福祉の向上と産業の振興発展に全力を尽くして参りたいと思ひます。

そして本年は、市制施行五十周年の記念すべき年にあたります。この五十周年を市民の皆様方とともに祝し、こ
れまで本市が歩んできた経緯と資源を改めて認識するとともに、これまでの街づくりに豊かなページを書き加え
て魅力に富んだ街の創造に向けて全力を尽くして参りたいと思ひます。さらに本年は、「はばたけ 出水県体二十
一世紀の風になれ」のスローガンのもと、本市をメイン会場としまして第五十六回県民体育大会出水大会が開催
される予定であります。現在、大会の成功を期して万全の準備に努めているところであります。

市町村合併につきましては、市町村合併推進要綱が示され、合併パターンや財政支援など市町村合併に向けた
気運が醸成されつつあり、昨年開催した「市民の意見を聴く会」でもお示ししましたとおり、合併に関する情報
を提供しながら、市民の総意による合併について調査研究して参りたいと思ひます。

地域振興の基盤をなす道路の整備についても、国におきましては特殊法人の見直し改革が掲げられ高速道路の
整備計画の見直しと言う声も出ておりますが、国土の均衡ある発展・多極分散型国土形成を成す意味からも、ま
た地方がより個性的で魅力あふれる地域になるためにも幹線道路の整備は必要不可欠のものとして、地方の実情
を強く訴えながら「南九州西回り自動車道」の早期開通及び「三県架橋構想」の実現に向けて努力して参ります。

本年も、先の市議会議員選挙において市民の負託を担いご当選の榮を得られた議員の皆様とともに、市民の皆
様のご理解をいただきながら、安心して暮らせる明るいまちづくり実現のため全力を傾注して参りたいと考えて
おります。平成十四年が皆様にとりまして素晴らしい一年でありますとともに、限りないご多幸を祈念し、年頭
にあたりましてのごあいさついたします。

平成十四年一月

阿久根市長

奇藤洋三

第二十五代議長に 山田 勝氏を選出

副議長には 西田 孝義氏

平成十三年第四回市議会定例会が十二月二十五日開会されました。先の十二月二日に執行された市議会議員選挙後、初めて開かれた今議会では、議長及び副議長の選挙が行われ、第二十五代議長に山田勝氏が、副議長に西田孝義氏が選ばれました。

また、各常任委員や議会運営委員などの選任も行われ、次のとおり決定しました。

会期は、一月三十一日までの三十八日間です。

就任のごあいさつ

市政の推進と
円滑な議会運営に全力

阿久根市議会議長

山田 勝



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆さまには、ご家族おそろいで希望に満ちた輝かしい、新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年、十二月二日に執行されました市議会議員選挙後初の市議会定例会におきまして、議長に就任いたしましたことになりました。これは、まことに身に余る光栄でありまして、改めて責任の重大さを痛感いたしております。

私は、もとより浅学非才でございますが、市政の推進と議会の円滑な運営のため、懸命の努力を傾注する所存でございます。ご承知のとおり、国の構造改

革の推進やデフレ経済により、地方行政を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。

本市におきましても、九州新幹線開業に伴う並行在来線第三セクターの設立や地方分権の推進による市町村合併等、将来の阿久根市を左右する大きな課題を抱えておりますが、執行部と協力して市民の方々の負担にこたえるべく懸命の努力をして参りたいと存じます。

年頭にあたり、皆さまのご多幸を心からお祈りし、併せて今後一層のご指導、ご協力を賜りますようお願いいたしまして、議長就任のあいさつといたします。

委員会等の構成

◎は委員長、○は副委員長

※敬称略

◆総務委員会（8人）

◎榎村 幸雄 ○児玉 賢一郎

新坂上 誠 平田 修二

西田 己之助 若松 富春

田上 正 山田 勝

◆産業建設委員会（7人）

◎徳田 佳文 ○寺地 世界

山下 孝男 庵 重人

京田 道弘 谷口 繁

西田 孝義

◆文教厚生委員会（7人）

◎迫 庄吉 ○的場 眞一

鳥飼 光明 築地新 公女
浜之上 大成 浜崎 重雄
河野 義夫

◆議会運営委員会（9人）

◎浜之上 大成 ○的場 眞一

児玉 賢一郎 寺地 世界

京田 道弘 榎村 幸雄

迫 庄吉 徳田 佳文

平田 修二

◆議会選出監査委員

谷口 繁

◆北薩広域行政事務相合議会議員

鳥飼 光明 庵 重人

田上 正

◆阿久根地区消防組合議会議員

山下 孝男 新坂上 誠

浜崎 重雄 西田 己之助

九州西岸地域の活性化に向けて

牛深市で推進地方大会開催

長崎県・熊本県・鹿児島県にまたがる九州西岸地域の活性化を図る上でも重要な鳥原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想の推進地方大会が十二月十五日、牛深市で開催されました。

大会には国や本市を含む三県の自治体関係者、経済団体など約九百人が参加。鳥原・天草架橋及び天草・長島架橋建設に関する調査の一層の促進など三項目からなる大会決議を参加者全

員で採択し、構想実現に向けて地元の熱意をアピールしました。



参加者らの熱意にあふれる地方大会の様子

黄色く色付いたボンタン路を疾走

約二六〇〇人が快走 F D H川崎選手らも特別参加
 第18回あくねボンタンロードレース大会



ボンタンの実も黄色く色付いた十二月九日、本市の冬の風物時でもあるあくねボンタンロードレース大会が市総合運動公園を発着地とする周辺コースで開催されました。

今年も三、五、十、ハーフマラソンの四種目に全国各地から約二千六百人が参加。沿道に詰めかけた市民らの声援を受けながら思い思いのペースでボンタン路を駆け抜けました。今回は福岡タイエーホークスから定岡一軍監督、高柳打撃コーチ、川崎選手、加藤選手等の四人が三の部に特別参加。小学生や家族連れの参加者らと一緒に心地よい汗を流しました。さらにレース終了後は、四人の指導による野球教室も開かれ、市内の小中学生や神村学園硬式野球部の部員らが約一時間にわたり、あこがれのプロ野球の監督や選手たちからみっちり指導を受けていました。

倉津博也耐久模中陸上部主将の選手宣誓



ボンタン路を駆け抜ける選手たち



沿道から囀られるあたたかい声援



無事完走。選手のみがさんお疲れさまでした。



何が当たるかな？お楽しみ抽選会



レース終了後に行われた野球教室の様子



今日の抽選特別参加の福岡タイエーホークスの選手たちから贈られたボンタン、川崎選手、定岡一軍監督



ハーフマラソン29歳以下男子の部で優勝した花田伸行選手

平成十五年四月の合併目指す

北陸地区五漁協による合併推進協議会発足

阿久根市、黒之浜、四目、出水市、長島町の五漁協の合併に向けた「北陸地区漁協合併推進協議会」の発足式が十五日、五目グラウンビュームあぐねで開催されました。

北陸地区の各漁協では、合併に向けて平成十二年六月から東町漁協を加えた六漁協による研究会で協議を進めてきましたが、同漁協が漁業形態の違いなどから今回の参加を見送る五漁協による発足となりました。

この日の発足式には、五漁協関係者の他、行政機関、県漁連関係者ら約八十人が出席。協議会の規約や役員、合併予定日等について協議がなされ、会長に黒之浜漁協の野村義也組合長が選出されました。

合併により、総組合員数は千四百七十一人で県内一位、出資金では約三億四千五百万円、県内六位、販売取扱高でも約四十六億千九百万円で県内七位という大型漁協が誕生することになります。今後は、合併に向けた財務調査や事業経営計画の策定、合併総会などを経て、平成十五

年四月を目標に、合併による新たな漁協の設立を目指すこととなります。

野村会長は「魚価の安定など生産者の手助けができるような方策を講じながら、組合員が合併してよかつたと思えるような組合を目指したい」と抱負を話されました。

その他の役員は次の通りです。

◎副会長 砂畑泰作（阿久根市漁協組合長）、斉藤洋三（阿久根市長）、松元信道（出水農林水産事務所長）◎監事 尾崎淳（長島町漁協組合長）



発足式の様子

第25回全国育樹祭で表彰

鹿兒島県緑化等功労者に 本市の中野行雄さん

皇太子殿下ご出席のもと十一月十八日に牧園町で開催された第25回全国育樹祭に際し、本市の中野行雄さん（78・田代下区）が鹿兒島県緑化等功労者表彰を受賞され十一月十四日、市役所で表彰伝達式がありました。

中野さんは、昭和四十四年から今日まで三十二年間にわたり市竹林振興連絡協議会長として模範的竹林改良に取り組む一方で早掘りだけのこの産地化に貢献。県林業研究グループ副会長として広域的な竹・たけのこ産業振興にも尽力しておられます。今回の受賞にあたり「これを励みとして、これからも竹林業振興のためにがんばりたい」と話しておられました。



吉慶市長から表彰伝達を受ける中野さん

優秀賞を受賞した岩元さん



全国中学生「防火防災に関する」作文コンクール 岩元千恵さん（阿久根中三年）が優秀賞に輝く

財日本消防協会などが実施した全国中学生「防火・防災に関する」作文コンクールで、本市の岩元千恵さん（阿久根中三年）が優秀賞に輝きました。これは最優秀賞（一人）に次ぐ賞で、全国で十人が選ばれ、十二月二十一日の同校終業式で校長から表彰の伝達がありました。

岩元さんは「わたしの町の消防団員」と題して鹿兒島市内で分団長として日夜奮闘する叔父さんの姿から消防団員への感謝の気持ちを表現。今回の受賞にあたり「信じられない気持ちですが、とてもうれしい。消防団員の方々は、私たちの安全を守ってくれているすばらしい人たちです」と話してくれました。

海岸愛護運動表彰

折多校区子ども会育成会

県の河川・海岸愛護運動優良団体に折多校区子ども会育成会（中原一喜会長・会員二五七人）が選ばれ十二月十日、出水土木事務所で表彰式がありました。

これは、ふるさとの美しい海岸環境を守るための活動に取り組む県内各地の団体に贈られるもので、今年度は同育成会を含む十団体が表彰されました。

折多地区には、毎年海水浴やマリンスポーツを楽しむ大勢の人々が訪れる他、ウミガメの格好の産卵地としても知られる臨本海岸があります。

同子供会では、同海岸の美しい自然環境を守ろうと、毎年海開き前に海岸一帯の清掃活動を実施しており、生徒や保護者、地区民らが一緒になった水年の活動が評価されました。



優良団体として表彰を受けた折多校区子ども会育成会の中原会長

ちょっと待って

あなたのそのごみ(ペットボトルの編)

みなさん、ごみを出す前に少し考えてみませんか？

市では平成十二年度から他の市町村に先駆けて、ペットボトルの分別収集を実施しており、平成十二年度実績で約十三、回収しています。しかし、依然として燃えるごみとして排出されているのが実情であり、市内全域の年間排出量は約五十、程度と予測されます。

ペットボトルの材質についてはポリエチレンテレフタレートと呼ばれ、低温加工が容易である、燃やしてもダイオキシンを発生しないなどの理由で、主に清涼飲料水の容器として流通しています。

市内で排出されるペットボトルの約八割は主にジュースの空容器です。これらのペットボトルについては日本容器包装リサイクル協会と契約し、全量引き取ってもらっています。

ごみを出す際、一番かさばるのがペットボトルです。おそろしく燃えるごみの中で、最大の容積をペットボトルが占めていたはず。このペットボトルを

分別収集する大きな意味、意義は容器包装リサイクル法の対象品目となっているからだけでなく、家庭から排出されるごみのうち容積六割、重量三割を占めているごみを減らし、よって再資源化に資することを目的としています。

また、ペットボトルは再資源化されて再度ペットボトルへ、またカーテンや衣料などの原料に再利用されています。

ペットボトルはごみではありません。「資源」です。

ごみを減らして再資源化を進める。これが本市の基本方針であり、また後世の子どもたちに限りある資源を残すこと、これは私たち市民の責務です。

ぜひ、もう一度見直してみてください。そして捨てる前にもう一度考えてみてください。後世の子どもたちのこと、地球の未来のことを。



年金情報 第3号被保険者の届出方法が変わります！

11月号及び12月号に続き、今月号ではその他の国民年金制度の変更概要についてお知らせします。

◎ 第3号被保険者とは？

厚生年金保険や共済組合に加入している人に扶養されている配偶者、分かりやすく言えば、会社員や公務員等の「健康保険証」の中に、被扶養者として認定されている配偶者が第3号被保険者に該当します。

◇ どのように変わるのか？

◆ 今までは……

第3号被保険者は、保険料の直接的な負担義務はありません。ただし、第3号被保険者に該当したときは、特別の場合を除き、自ら(家族等の代理届出を含む)住所地の市町村役場に関係の届出をする必要がありました。

◆ 平成14年度からは……

◎ 届出は、事業所がすることになります

平成14年度からは、第3号該当者の配偶者が勤務する事業所が、第3号該当者本人に代わって所轄の社会保険事務所に届出ることになります。

◎ 還付請求の方法が変わります！

第1号被保険者が納入した国民年金保険料は、今年度までは「印紙」という形で市町村役場を経由して社会保険庁に納入されていたわけですが、すでに払込んだ保険料のうち、何らかの手違いや資格の変更等(第1号→第2号又は第3号)によって重複した保険料があった場合、重複したその保険料については当然払戻しを受ける必要があります。

◆ 今までは……

重複した保険料は、社会保険事務所から送られてきた「還付請求書」に必要事項を記入し、市町村役場を経由して還付請求手続きをしていました。

◆ 平成14年度からは……

還付請求書は、市町村役場を経由せず、直接本人が社会保険事務所に提出することになり、一般的には還付金の受領が早まることになります。

※ 詳しいことのお問い合わせは

市民環境課国民年金係まで ☎73-1211 (内線1423・1424)

毎年誕生月には、「年金受給権者現況届」の提出をお忘れなく。



郷土の特産物が勢ぞろい —— 第30回 あくな産業祭 ——

本市の特産品が勢ぞろいするあくな産業祭が12月15日、16日の両日、市民体育館などで開催されました。

会場には、本市特産の新鮮な農水産物や加工品などが所せましと並べられ、年末や正月用の品物を買求める大勢の人々にぎわいを見せていました。

また、この日はもちつき大会やステージ部門、白パイの試乗などの各種イベントも開催されたほか、あつあつの総鍋コーナーや特産品が当たるお楽しみ抽選会なども大好評でした。

ソメイヨシノ500本を植樹

—— 番所丘公園を桜の名所にする植樹祭 ——

番所丘公園を桜の名所にしようと12月8日、市民らが参加して植樹祭が行われました。

これは、財団法人さくらの会の「宝くじ桜」配布事業により本市にソメイヨシノの若木500本が配布されたことから実施したものです。植樹祭には、約230人の市民らが参加。青藤市長は「この公園が立派な桜の名所となるようこれからも努めていきたい」とあいさつ。参加者らは、手渡された3m程の若木を公園内の敷地に丁寧に植樹していました。



海の子 山の子 ポンタン狩りで交流

—— 尾崎小・西目小 ——

毎年お互いの学校を行き来しながら交流を深めている尾崎小学校と西目小学校の児童らが12月11日、尾崎地区でポンタン狩りやポンタンの品評会を行いました。

6月に地引き網に招待された尾崎小の全校児童15人が、今回はそのお礼に西目小の4年生19人を招待しました。

両校の児童たちは、大玉の黄色い実がたわわに実った地区民のポンタン畑で仲良くポンタン狩りを楽しんだ後、尾崎地区公民館でポンタンの品評会を開いて交流を深めていました。

懐かしい 甘～い香漂う

—— 伝統の黒砂糖作り始まる ——

昭本地区にある製糖工場では11月下旬から伝統の黒砂糖作りが始まりました。この工場では50年程前から昔ながらの方法で黒砂糖を製造しています。

甘い香が漂う作業場では、機械で搾ったサトウキビの汁が1番釜から3番釜まで煮詰られていきます。釜の中の液体が琥珀色のアメ状になった頃合いを見計らい熟練の職人さんが一気にすくい上げると、型枠に流し込んで固めたレンガ糖やビン詰めにした黒砂糖アメなどの製品が次々と出来上がっていました。



21世紀におくる ころこの歌

—— コールみかさ 創立15周年記念コンサート ——

昭和62年、昭本成人学級として発足以来、今では素晴らしい混声合唱団として本市の文化活動をリードする「コールみかさ」が12月8日、市民会館大ホールで創立15周年の記念コンサートを開催しました。

約500人の観客が訪れたコンサートでは、本格的な混声合唱から愛唱歌まで幅広いジャンルで団員が日頃の練習の成果を披露。また観客席と一緒に「きよしこの夜」を合唱する一幕もあり、会場全体でコーラスの魅力を堪能していました。



救急時に威力を発揮！最新鋭救急車(2B型)導入

— 阿久根消防署 —

阿久根消防署ではこの程、既存の救急車の老朽化に伴い最新鋭の救急車を配備し、12月3日から運用を開始しました。

今回配備されたのは2B型と呼ばれるもので、主な特徴としては患者室のスペースを広くとり、担架に防振ベッドを採用、患者監視装置(ダッシュ3000)、大型吸引器を備えた最新鋭の救急車です。同管内でも、救急需要は年々増加傾向にあり地域住民の期待にこたえるため、また救命率向上を図るため、最新鋭救急車と救急隊員の活躍が期待されています。

一人暮らしの高齢者宅で清掃ボランティア

— 社阿久根市シルバー人材センター —

社阿久根市シルバー人材センターでは、11月から12月にかけて、市内の独居老人宅を訪問し家まわりの清掃作業などのボランティア活動を実施しました。

これは、高齢化社会を迎えた今日、お互いが支え合う社会づくりに貢献しようと、センターの会員が対象者宅を訪れ家のまわりの清掃や除草などを実施。訪問先のお年寄りからも「年の瀬を迎え、こんなにありがたいことはありません」と感謝の声が寄せられていました。



41チームが健脚競う

— 第50回 市民駅伝大会 —

市総合運動公園で12月16日、第50回市民駅伝大会が開催されました。大会には、小学生の部から一般の部まで41チームが出場。選手たちは、公園内を周回するコースで、市民らの声援を受けながら懸命にタスキをつなぎ健脚を競いました。

各部門の優勝は次の通りです。○小学生の部(ポルトス阿久根JFC-A) ○Aコース【中・高・一般の部】(阿久根農高A) ○Bコース【中・高・一般の部】(スターゼンミートグループB) ○Bコース【女子の部】(大川中学校)

日頃お世話になっている方々へ葉ボタンの鉢植え寄贈

— 愛和園 —

身体障害者療養施設愛和園の利用者らが12月下旬、市内の公共施設や個人宅などを訪れ、自分たちが育てた葉ボタンの鉢植えを寄贈しました。

同園では、約15年程前から入園者の機能維持訓練にと葉ボタンを栽培。同時に地域貢献の一環として日頃お世話になっている方々に鉢植えを寄贈しています。12月28日には同園の佐藤三俊さん(71・写真左)と職員が市役所を訪れ、丹精込めて育てた立派な葉ボタン2鉢が市職員へと手渡されました。



初春の海で元気いっぱい初泳ぎ

— 市水泳協会 —

2002年元旦、市水泳協会と水泳スポーツ少年団の関係者らによる恒例の初泳ぎが五色浜海岸であり、今年も約30人が初春の冷たい海に歓声をあげながら一斉に飛び込んでいきました(表紙写真)。また陸に上がると、たき火や用意されたぜんざい、めん料理などで冷えた体を温めていました。料理は市内でラーメン店を営む波戸行昭さん(隣)が子供がお世話になったお礼にと10年前から腕をふるって差し入れているもので参加者は出来たての料理に舌鼓。体の芯まで温まっているようでした。

図書館だより

図書紹介 丹宗律光画集 花鳥

第一巻～第十二巻



この画集は、終戦後の昭和22年から28年頃までの間に写されたもので、阿久根の植物が一葉一花詳細に描かれています。今までの原色図鑑には見られない学術的で、しかも美術的な貴重な画集です。

郷土が生んだ日本画家、丹宗律光画伯の植物画集・全12巻、お手元にいかがですが、1セット3万円にて販売しています。お問い合わせは……

阿久根市立図書館 ☎72-0607まで

《新着図書》

○一般書▷内海隆一郎「魚の声」▷佐藤愛子「不敵雑記」▷竹山洋「利家とまつ(上・下)」▷さくらももこ「ももこのトンデモ大冒険」▷志水辰夫「酒席ばかりしてきた」▷平岩弓枝「初春舟才船」▷藤田昌永「邪恋」▷群ようこ「ヒヨコの猫またぎ」▷池永隆「ひらひら」▷藤田節子「妖怪恋」

……他多数

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的かなづかいを
使用しています。

公園にもみぢ葉拾ふ園児らの操く背
に冬日のやさし

編本 宮原 範子
雲生れ雲うごきみる紫尾山の山肌し
ばし紫に見ゆ

琴平 川畑 スミ
暮れなづむ空に一筋西雲ひきて機影
は速く消えゆく

上野 亀沢 笑子
貧困の一生おくりし祖母なれどわれ
に残せし豊けき言葉

折口 別府 義明
天草の入日に海面染むるなか波をけ
たててボートは走る

新町 玉川 慶子

大空の鶴御ぎつつ通ひたる学生時代
は夢多かりき

編本 赤崎 タエ
水雨降る舞の庭にはらはらと枯葉の
落つる読経のさなか

新町 遠矢 律
溝川に水鳥あまた遊びめる魚影ゆら
ぎて冬日安けし

大丸 橋崎 幸
風乾く朝冷えつつ土手に沿ひ歩けば
西日背にあたたかし

折口 白浜 ノブ
さはやかに大気は澄みて立冬の空の
果たてに雲ひとつなし

上野 河南誠一郎

消費生活講座 (No98)

クーリング・オフって何ですか？

クーリング・オフ制度とは……

訪問販売や電話勧誘販売、ハイハイ学校等で契約（申込み）をした場合、契約書（申込書）を受け取った日から8日間以内は、無条件で契約の解除（申込みの撤回）ができる制度です。

クーリング・オフすると……

- ★契約ははじめからなかったこととなります。
- ★支払い済みの現金は、全額返金されます。違約金や損害賠償金を支払う必要はありません。
- ★商品を受け取っている場合は、販売業者の負担で商品を引き取ってもらえます。ただし、自ら開封したらクーリング・オフできない消耗品（化粧品・健康食品など）がありますので、注意が必要です。
- ★工事などの場合、土地や建物を無料で元の状態に戻すように、販売業者に請求できます。
- ★クーリング・オフの効果は、期間内に書面を送れば発生します。相手に届いていなくても有効です。

クーリング・オフの方法……

電話でなく、必ず書面で行います。ハガキに書いて簡易書留又は内容証明郵便で出しましょう。いずれの場合も、控えを保管しておきましょう。

困ったな？おかしいな？と思ったら
市役所水産商工観光課消費生活相談窓口へお問い合わせください。☎73-1211（内線1112）

【業者列】

契約解除通知

契約日
商品名
価格
担当者名
上記契約を都合により
解除します。
平成 年 月 日

住所
氏名 印

【信販会社宛】

契約解除通知

契約日
商品名
価格
販売店名
上記契約を都合により
解除します。
平成 年 月 日

住所
氏名 印

【ハガキの表】

郵便はがき

□□□-□□□□

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
代表責任者殿

住民の皆さまへ

炭疽菌等の汚染のおそれのある場合の対応について

生物兵器テロとして炭疽が話題になっていますが、実際その場に居合わせてしまった場合の対応方法をお知らせします。次のことがらを参考にして冷静に対応してください。

1. パニックにならないこと
2. 不審な郵便物等を受け取った場合（未開封）

封を開けずにすぐ警察へ！

3. 不審な粉が入った封筒を開封してしまった、または不審な粉を浴びてしまった場合

別の部屋へ移動して、すぐ警察へ！

4. 屋外で不審な粉を見つけた場合

風上に避難して、すぐ警察へ！

5. 直接、不審な粉を浴びた、吸い込んだということはないが近くにいて、とても心配という場合

保健所や警察と相談

・その他にも心配なことがあれば、保健所や警察と相談してください。

※このほか厚生労働省ホームページも参考にしてください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/0110/h1015-1.html>

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/0110/h1018-5.html>

※詳しいお問い合わせ先

市役所健康福祉課保健予防係 ☎73-1211（内線1431・1432）

地域子育て支援事業 2月

子育てサークル（だれでも親子で参加できます）

子どもの遊び、母親のリフレッシュタイムに、ほっとする時間にと、お気軽に支援センターをご利用ください。

☆親子教室（10:00～12:00）

5日(火) 大川児童館 * 瀬之浦児童館	19日(水) 瀬之浦児童館
6日(水) 保健センター	20日(木) 農村環境改善センター(市内)
7日(木) みなみ保育園	21日(金) みなみ保育園
12日(水) 鶴川内児童館	23日(土) 大川児童館
13日(木) 農村環境改善センター(市内)	26日(火) 鶴川内児童館
14日(木) 農村環境改善センター(市内) * みなみ保育園	27日(水) 農村環境改善センター(市内)
	28日(木) みなみ保育園

☆クッキング会（西目地区構造改善センター）

第3月曜日（2/18）…お問い合わせはみなみ保育園まで

☆園開放（お気軽に園に遊びに来てください）

毎週（金） みなみ保育園

毎週（土） みどりが丘保育園

☆参加は申込制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申込みください。

人形劇のご案内…2/23(土) 19:30～

於：西目地区構造改善センター

劇団「かすべる」による【赤ずきんちゃん】を予定しています。お問い合わせは下記支援センターまで…

地域子育て支援センター

- ☎73-3457 みどりが丘保育園
- ☎72-3939 みなみ保育園

保健センター・2月の行事

母と子のコーナー

●乳幼児健診

曜日	内容	対象者	受付時間
13日(水)	3か月児健診	H13年10月生まれ	13:00 ↓ 13:15
21日(木)	1歳6か月児健診	H12年7月生まれ	
28日(木)	3歳児健診	H10年8月生まれ	

●育児相談

曜日	内容	対象者	受付時間
13日(水)	育児相談	H13年7月生まれ及び育児に関する相談のある方	15:00 ↓ 15:15

●むし歯予防教室（フッ素塗布）

曜日	内容	対象者	受付時間
6日(水)	12月1日以降に歯科健診を受けた幼児		10時～10時15分 15時～15時15分

●両親学級

期日	内容	対象者	時間
6日(水)	食生活のキーワード	お父さん、お母さんになられる方	18:45 ↓ 20:30
22日(金)	妊娠中の過ごし方とお産について		10:00 ↓ 13:00

成人コーナー

●健康相談

期日	内容	時間
1月24日(木)	船本地区公民館	1時～1時30分
1月25日(金)	大川地区公民館	
1月26日(火)	保健センター	

※健診結果や健康に関する相談を開催します。
※健康手帳をお持ちの方は持参してください。

お問い合わせ先 健康福祉課保健予防係 ☎73-1211（内線1431・1432）

嘱託員・警備員・管理員等募集のお知らせ

— 阿久根市では、次のとおり嘱託員及び警備員・管理員を募集します。 —

募集要項及び申請書は三笠支所、大川出張所、市役所市民相談室及び各課に用意しております。

◇（嘱託員）

番号	募集職種名	担当課名	電話番号	番号	募集職種名	担当課名	電話番号
1	交通安全専門指導員	総務企画課	内線1415	12	消費生活相談員	水産商工観光課	内線1111
2	働く婦人の家指導員	総務企画課	内線1216	13	道路維持作業嘱託員	都市建設課	内線1128
3	市税等収納嘱託員	税務課	内線1441	14	嘱託（大工）	都建・教育委員会	内線1124
4	レセプト点検事務嘱託員	健康福祉課	内線1412	15	登記事務嘱託員	都市建設課	内線1124
5	介護保険専門指導嘱託員	健康福祉課	内線1413	16	道路台帳整備嘱託員	都市建設課	内線1128
6	家庭相談員	健康福祉課	内線1433	17	農林業振興センター嘱託員	農政課	内線1134
7	老人専門指導員	健康福祉課	内線1414	18	保健体育嘱託員	市民スポーツ課	73-4649
8	老人福祉センター嘱託員	健康福祉課	内線1414	19	社会教育指導員	生涯学習課	72-1051
9	嘱託保育士	健康福祉課	内線1433	20	図書館嘱託員	生涯学習課	72-1051
10	保健指導員	健康福祉課	内線1431	21	大川診療所嘱託看護士	大川診療所	74-0054
11	栽培漁業センター嘱託員	水産商工観光課	内線1114	22	大川出張所嘱託員	大川出張所	74-0001

◇（警備員・管理員）

番号	募集職種名	担当課名	電話番号	番号	募集職種名	担当課名	電話番号
23	市役所庁舎警備員	総務企画課	内線1215	27	青年の家管理員	総務企画課	内線1215
24	働く婦人の家警備員	総務企画課	内線1215	28	臨本地区公民館警備員	総務企画課	内線1215
25	西目地区集会所施設管理員	総務企画課	内線1215	29	大川地区公民館管理員	総務企画課	内線1215
26	市民会館・体育館警備員	総務企画課	内線1215				

1. 期 間 平成14年4月1日から平成15年3月31日まで
2. 資 格 昭和17年4月2日以降に生れた者及び職種番号（1、3、17、23～29）については昭和12年4月2日以降に生れた者、職種番号（6、7、13、14）については昭和8年4月2日以降に生れた者で、次のいずれにも該当しないもの
 - (1) 日本国籍を有しない者
 - (2) 成年被後見人及び被保佐人
 - (3) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を受けることがなくなるまでの者
 - (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者
3. 応募手続き
 - (1) 提出書類 履歴書1通、担当課等で備え付けの申請書1通
 - (2) 受付期間 平成14年1月21日(月)～平成14年2月1日(金)
(ただし、土曜日、日曜日及び休日は除く)
 - (3) 受付時間 午前8時30分～午後5時
4. 提 出 先 各担当課で受け付けます。 代表 ☎0996-73-1211
なお、詳細につきましては担当課までお尋ねください。
5. 選考方法 面接及び作文（選考日は、申請時に連絡します。）

阿久根市制50周年記念シンボルマーク募集

阿久根市は昭和27年4月1日に市制を施行し、「自然と人が共生するまち」を基本理念として、「瞳が輝くまち」「希望がふくらむまち」「未来をつくるまち」を目標としたまちづくりを推進しています。

平成14年4月に市制施行50周年を迎えるにあたり、各種記念行事等に使用するとともに、市民に愛され、阿久根市の魅力をさらに全国にPRするために、市制施行50周年記念のシンボルマークを広く募集します。

◆応募規定

- ・阿久根市をイメージできるもので、市制施行50周年記念にちなんだ作品を募集します。
- ・A4版白色用紙を縦に使用し、天地を明記してください。
- ・彩色は自由ですが、モノクロの使用も考慮してください。
- ・応募作品は未発表のもので、一人1点とします。

◆応募資格

どなたでも応募できます。

◆賞

最優秀賞（1点）10万円、佳作（2点）3万円。ただし、中学生以下は相当額の図書券とします。

◆応募期間

平成14年2月1日（金）から平成14年2月28日（木）まで（最終日の消印まで有効です）

◆選考方法

市で設置する選考委員会で審査のうえ、入賞作品を決定します。

◆発表及び表彰

広報あくね4月号で発表し、記念式典で表彰します。

◆応募上の留意点

- ・応募作品に、作品の説明、住所、氏名、年齢、職業（勤務先・学校・学年）、電話番号を明記してください。
- ・採用作品に関する著作権等一切の権利は阿久根市に帰属します。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・シンボルマーク使用の際に、一部補正する場合があります。
- ・採用された作品は、本市の市制施行50周年記念に関連する各種事業及び市が必要と認める事業等に使用します。

【問い合わせ・応募先】

阿久根市役所総務企画課秘書広報係へ郵送または持参してください。

〒899-1696 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地 ☎0996-73-1211（内線1214）

本年4月1日からごみの収集日が変わります

市では、増え続けるごみの排出抑制のために、「阿久根市リサイクル計画」を策定しリサイクルを積極的に進めます。

そのための方策として、「資源ごみ分別収集品目の増加」、「収集曜日の変更」を行います。

「市民の皆さんがわかりやすく、出しやすい」を目的としての変更となりますので、市民の皆さんのご協力とご理解をお願いします。

本年4月1日以降のごみ収集日は右の表のようになります。

- ◆詳しいお問い合わせ先 市役所市民環境課環境対策係
☎73-1211（内線1425）

曜日	収集頻度	出すごみ	出す容器
月曜日	毎週	燃えるごみ	指定ゴミ袋(燃えるごみ用)
火曜日	毎週	廃プラスチック	指定ゴミ袋(廃プラスチック用)
水曜日	第1・第3	燃えないごみ(空き缶)	指定ゴミ袋(燃えないごみ、空き缶用)
	第2・第4	トイレットペーパー類	ネット
木曜日	毎週	燃えるごみ	指定ゴミ袋(燃えるごみ用)
金曜日	毎週	紙類	紙ひもなどで縛る

□のみリサイクルステーションに出してください。

それ以外のごみは通常のごみステーションに出してください。

※収集曜日は全て市内共通統一となりますので、ご注意ください。また、土曜、日曜、祝祭日及び第5水曜日は収集しませんので、お間違えのないようにお願いします。

お知らせ

建設工事入札参加資格

審査申請書の受付について

阿久根市建設工事指名競争入札参加資格及び指名基準等に関する要綱第3条の規定により、平成14年度の入札参加資格審査申請書を次の通り受け付けます。

◆受付期間 2月1日(金)

12月28日(木)

◆受付場所 市役所財政課

◆提出するもの ①建設工事入札参加資格審査申請書②建設業法第27条の23に規定する経営事項審査結果通知書の写し③建設

業許可(変更)申請書の写し(添付書類を含む)④建設業許可通知書の写し⑤法人及び代表者の市税納税証明書(市税務課)

⑥法人の消費税及び地方消費税の納税証明書(税務署)⑦法人

の県税の納税証明書(総務事務

所)⑧使用印鑑⑨主要機械器

具一覧⑩工事経歴書⑪使用人数

⑫技術者経歴書⑬代表者の身分

証明書⑭主要取引金融機関名

※測量及び建設コンサルタント

等の業者の申請様式は国土交通

省統一様式とします。また法人

及び代表者の市税納税証明書及

び消費税及び地方消費税の納税

証明書は必ず添付してください。

◆提出様式 A4版フラットフ

ァイル(金具なし)に綴じ込

み提出すること。

◆詳しいお問い合わせ先

市役所財政課管財係

☎099-211(内線1222)

潟土地区画整理事業

関係者の皆さまへ

潟土地区画整理事業に係る土

地区画整理審議会委員の選挙を

2月24日に行います。

これに伴い、選挙人名簿の縦

覧を次の通り行います。地行地

区内の土地所有者及び地権者の

方は、縦覧をお願いします。

◆縦覧期間

1月21日、2月3日

◆縦覧場所 市役所都市建設課

また、選挙権・被選挙権を得

るために、同施行地区内の土地

の所有者及び土地についての借

地権を有する方は、次の届出を

2月3日までに行ってください。

一、被相続人名義の土地所有者

の相続届

一、共有者のある方又は法人の

土地のある方は代表者委任届

※詳しいお問い合わせ先

市役所都市建設課

☎099-211(内線1125)

所得税の確定申告書

が新しくなりました

平成14年1月から、所得税の

確定申告書が新しくなりました。

申告書新様式のポイントは次

のとおりです。

①様式を二種類に：現行六種類

の申告書をA・Bの二種類に統

合し、分離課税用申告書、損失

申告書及び修正申告書を別表化

しました。②用紙がA4サイズ

に：申告書の用紙サイズをA4

判に改め、裏面から表面へ転記

してできるだけ申告書の文字を大

きく見やすくしました。④手引

きを充実：「確定申告の手引き」

に申告書の書き方と一体となっ

た計算欄を設け所得金額などの

計算ができるようにしました。

申告書新様式は、最寄りの税

務署や市区町村の窓口で閲覧で

きるほか、国税庁ホームページ

(<http://www.nta.go.jp>)に掲載し

ていますので、是非ご覧ください。

所得税の確定申告書の新様式

についてお分かりにならないこ

とがありましたら、最寄りの税

務署にお気軽にお尋ねください。

◆出水税務署(☎02020)

■募集
出水郡医師会
看護学校新入生募集
出水郡医師会看護学校では
平成14年度生の2次募集をいた
しております。
◆二次募集定員 若干名
◆修業年限 2年
◆受験資格 ①高等学校卒業見
込み及び卒業した者②高等学
校卒業程度の学力を有する者
◆願書受付期間
1月15日～2月5日
◆入学試験 2月8日(金)

愛の献血にご協力を

次のとおり集団献血を行います。
市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

2月15日(金)

阿久根市役所 正面玄関前	午前9時30分～午後4時30分まで
阿久根市漁協前	午前9時30分～午前11時30分まで 午後0時30分～午後4時30分まで
Aコープ三笠店 駐 車 場	午前9時30分～午前11時30分まで 午後0時30分～午後4時30分まで

「クレジット・サラ金110番」が実施されます。

鹿児島県青年司法書士会は、多重債務者が最悪の事態を招くことなく再出発する糸口を探ることができるよう、法的知識や手続き等のアドバイスをするを目的として、下記のとおり「クレジット・サラ金110番」を実施いたします。

- ◆実施日時 2月16日(土) 午前10時～午後5時
2月17日(日) 午前9時～午後5時
- ◆実施場所 鹿児島市龍池新町1番3号
鹿児島県司法センタービル 3階会議室
- ◆実施方法 ①電話(5台)による無料相談
☎099-206-5277(代表)
②面談による無料相談
(定員50人の予約制、予約は午後5時まで)
- ◆相談員 司法書士 約25名(各日)
- ◆お問い合わせ(予約先)
鹿児島県司法書士会(☎099-256-0335)

お知らせ

※詳しいお問い合わせ先
出水都医師会看護専門学校
☎033335

第56回愛鳥週間「全国野鳥保護のついで」参加者募集

開催日時 5月12日(日)

場所

奄美パーク(大島郡志布志町)

応募期間

1月10日(木)~2月22日(金)

お問い合わせ先 第56回愛鳥週間全国野鳥保護の集い鹿児島県実行委員会事務局
☎099(286)2546

相談

「ごぞんじですか」

検察審査会

交通事故、詐欺、おとしなど
の犯罪の被害にあい警察や検察

赤崎辰江(高之口) 中津浜子エ

庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このよう
な不満をお持ちの方のために
検察審査会があります。お気軽
にご相談ください。費用は一切
無料で秘密は固く守られます。
お問い合わせは、鹿児島地方
裁判所川内支部内 川内検察審
査会事務局へ
☎0996(22)2154

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議
会へ寄付がありました。ありが
とうございました。 ※敬称略

○香典返し 小園時彦(姫路市)
牛之浜時春(牛之浜) 尻無浜重
行(新町) 浜崎さくみ(牟田)
西京子(黒之上) 法福キミ子
(新町) 山口昇(段) 石原清重
(大連) 池川勇人(山下馬場)

篤志寄付

広報送付お礼として次の方々
から寄付をいただきました。

・西村栄成様(出水市)
・山田勇人様(東京都江戸川区)
・水井野貞一様(東大阪市)
ありがとうございます。

(浦) 牛之浜スミカ(牛之浜)
花田キヌ子(川畑中) 別府ミエ
(水田上) 佐湯才藏(遠見ケ岡)
松林義照(伊) 勝且五代(上野)
角傳子(波留)
○篤志寄付 △榎ティエス九州
▽さわやか西目グラウンドゴル
フ▽昭和26年3月阿久根中学校
同窓会一同▽ゴルフみかさ▽牟
礼清隆▽牛ノ浜徳三郎

誕生

※敬称略

出生児 保護者(区名)
御子洗明日香 孝一(牧内)
野中美雅 竜彦(弓木野)
前畑亜依梨 久志(折口東)
松元 隆 光二(下村)
羽田 翔 伸二(長野)
飛松 炬世 亮介(牧内)

原口ハルエ86(下村) 功
宇田 フチ93(箕野) 松尾サミ
格 ハツエ84(格) 弘昭
別府 幸男80(永田上) ミエ
大田ハルミ89(尻無中) 岳文
角 虎藏97(波留) 傳子
松林 サワ79(伊) 義照
寺地チヨキク91(尻無下) 九右衛門
岩崎 ユミ68(湯) 幸吉
小瀬 栄 83(小瀬) キクノ
勝目 克明87(上野) 五代
若松 マキ91(尾崎) 義行
大連 チミ77(大連) 三千年
今村 萬吉85(羽田) 昭雄
久保 信義79(上野) 俊雄
日並瀬シノブ87(段) 照夫
和田 庄市79(高之口) サヨ
海平タマエ92(新町) 定雄
小牟田アヤ94(新町) 勝己
坂元あや子82(浜) 正俊
吉田 美義75(牟田) 隼
洪崎 久江70(高之口) ノリ

お祈りします

※敬称略

死亡者(区名)
洲崎 カル93(倉津) 末治
西 キクノ97(黒之上) 宇野千秋
盛水 勝美69(尾崎) ノリ子
山口 達男83(段) 昇
田畑 辰恵84(段) 瑞穂
佐湯 小一82(町) アヤ
佐湯 幸男45(遠見ケ岡) 才藏
中津浜 通67(浦) チエ
浜之上フジヲ78(黒之浜) 石原清重
西園 順子41(高之口) 勲

休日の在宅医さん

- 1月20日
北国医院 ☎0016 (町)
児島歯科医院 ☎1266 (東町廣果)
- 1月27日
林胃腸科外科 ☎3639 (大丸)
福原歯科医院 ☎2501 (出水市緑町)
- 2月3日
植村整形外科 ☎1041 (段)
藤本病院 ☎2121 (橋之浦西)
久木田歯科医院 ☎0470 (阿久根市琴平町)
- 2月10日
有村産婦人科内科 ☎4180 (上野)
徳森歯科医院 ☎3608 (出水市米ノ津町)
- 2月11日(建国記念の日)
上園医院 ☎1055 (町)
北園歯科医院 ☎2151 (高尾野町柴引)
- 2月17日
内山病院 ☎1551 (高松)
橋口歯科医院 ☎2330 (出水市中央町)
- 2月24日
鶴見医院 ☎0553 (大丸)
中島歯科医院 ☎0020 (高尾野町大久保)

※阿久根市民病院内小児科では現在第2・4・5土曜日午前中も診察を行っています。

◇受付 8:30~11:30 (初診は~11:00)

ワンちゃんのひきと

◇1月22日
◇2月5日・19日
時間 10時~10時30分
場所 保健センター

交通事故相談

◇日時 2月14日(木)
9時30分~15時30分
◇場所 市役所市民相談室

サークル紹介 — スポーツ少年団編 —

みんながアタッカー

— 折多バレーボールスポーツ少年団 —



現在、折多小の3年生から6年生まで、男女合わせて14名の団員です。4月の新入団員歓迎のお菓子作りや夏の地域でのグラウンドゴルフなど、バレーボール以外の活動もあります。

昨年は、地区ベスト4を目標に練習に励んできましたが、12月2日の地区交流大会で念願をかなえることができました。試合には出られなかった3年生が「うれしいー!!」と喜んでくれ、応援してくれた家族にも喜んでもらえました。みんなで喜ぶという素晴らしい体験ができました。1月には5年生以下大会があります。6年生のコーチで、チーム作りを始めました。3月には選抜を迎える6年生は、下級生と力を合わせて縣大会、送別大会と、後悔することなく、すがすがしい試合ができることを目指して練習に励んでいます。

指導者代表 鮫島 安子

Fresh Smile

ただ今募集!



新町 工さん(22)
(さそり座O型 新町区)

- ◆趣味は何ですか・・・ベース・ボール。
- ◆性格を自己分析してください・・・
周りからは、落ち着いていると言われます。
- ◆理想の異性像は・・・僕より背の低い人
- ◆最近夢中になっていることは何ですか・・・
やっぱり、ベース・ボールです。休日にはバッティングセンターでトレーニングしています。
- ◆将来の夢は何ですか・・・
プロ野球選手になる事。
- ◆阿久根について一言・・・
若者が集まってきて楽しめるような場所や施設が、もっとあればいいなと思います。

次は
上野 新太郎さん(上野区) あなたの番です。

市民会館自主文化事業のご案内

お問い合わせは 阿久根市民会館 ☎72-1051) まで



儀 雨子 文化講演会
阿久根市
生涯学習フェアにて講演
◇日時：2月2日(土)
生涯学習フェア
午後1時～
◇入場料：無料



山良子 アコースティックコンサート
◇日時：2月21日(木)
午後6時30分開演
◇入場料：前売り 3,000円
(当日 3,500円)

新年あけましておめでとうございませう。▽昭和25年4月に産声をあげた阿久根市も、今年で50歳の誕生日を迎えます。幾多の先人達が残してくれた郷土の輝かしい歴史。その美しさを感じつつ、今この瞬間もまた次の世代へと続く歴史の一ページであることを考えると、一日一日がかげがえのない大切な時間に思えてきます。マ、一年の計は元且にあり」といいますが、皆さんは今年一年どんな目標を立てられたでしょうか。広報担当としての私の目標は当然ながらのことかも知れませんが、「一人でも多くの皆さんと出会うこと」。今年の干支は「甲」サラブレッドのようにはいかないかも知れませんが、市内各地を駆け回り、日々の出会いを大切にしながら皆さんに親しまれる紙面作りを目指してがんばりたいと思います。今年も広報あくねをよみしくお願いたします。



人口	
1月1日現在()は前月比	
人口	26,609人(-54)
男	12,406人(-27)
女	14,203人(-27)
世帯数	10,725戸(-9)
出生	6人 死亡 32人
転入	46人 転出 74人